

# 平成24年度 宿泊研修からの提案事項

平成24年12月主任者会議提出 ～研修委員会まとめ～

## 【入所の在り方委員会】

### （第2回宿泊研修）

入口前の屋根を広く取り、バスが入れるようにする。

風が通るように天窓を設置。

特浴設置

居室のあり方

PHS・監視カメラ（必要ならば）

お風呂にトイレ設置。

排便の心配のある方の居室は畳使わず。

各寮に布団を管理する部屋。収納。

こし板を高めに設置。（壁紙剥され防止）

男子トイレは入口向って中央に作る。

トイレの床はウェットが良い。

壁掛けテレビ。

蛍光灯のカバー

利用者の会議。

帰省期間中の対応（送迎や空きスペースへの宿泊等）

選択できる材料を多く提供し、自己決定してもらう

脱衣所と洗い場の温度差。ヒーター設置。

トイレの消臭・掃除

### （第3回宿泊研修）

部屋の改築。（二人部屋、個室にする）

建物内外の環境美化。

短期入所者への対応。（長期の短期入所者専用の建物）

ケアホームを敷地内に。

短期入所棟

## 【サービス向上委員会】

### （第1回宿泊研修）

第3者評価の導入にむけて⇒計画中

各部署を知る為に、食事の場面などスタッフを交換して実施した。

家族会へのアンケートを実施した。

### （第3回宿泊研修）

第三者の目

## 【安全衛生委員会への提言】

### （第1回宿泊研修）

防災、感染症に対するマニュアルの作成（市内施設間で連携、調整も始まっている）  
（第3回宿泊研修）  
災害時在宅者スペース提供

## 【リスクマネジメント委員会】

（第2回宿泊研修）

投薬方法  
ケースに合わせての投薬（トロミの使用・錠剤はつぶすなど）  
利用者の内服薬を把握する。誤薬防止。  
感染症対策  
トイレの消臭・掃除

## 【研修委員会】

（第1回宿泊研修）

尚患の歴史を振り返る、キャリア別の研修を実施中。これを基に、これからの地域で必要とされる法人の在り方を考える。

（第2回宿泊研修）

地域向け講演会などの実施。  
地域貢献。講義・講話などに活用してもらう。（土日のいな穂など）

（第3回宿泊研修）

人材育成

## 【新しい日中活動委員会】

（第2回宿泊研修）

地域へのアプローチ  
気軽な相談・地域貢献  
地域貢献。講義・講話などに活用してもらう。  
選択できる材料（メニュー）を多く提供し、自己決定してもらう

## 【法人関係】

（第1回宿泊研修）

各部署の様子がわからないので、壁新聞を作成した。  
ショートスティ棟がほしい。現在計画中。  
高齢化している中で、食事関係は、業者さんと連携を取りながら、改善できるように検討していく。

（第2回宿泊研修）

短期入所専用スペース  
家族宿泊スペース  
帰省期間中の対応（送迎や空きスペースへの宿泊等）  
現場意見を集約

増築

学園で使用していないスペースの貸し出し。

地域向け講演会などの実施。

地域貢献。講義・講話などに活用してもらう。（土日のいな穂など）

### （第3回宿泊研修）

いな穂の貸し出し

3ヶ年計画などの先の見通し計画

外部向けの法人紹介スライド

## 【高齢化に関する委員会】

### （第2回宿泊研修）

衝撃吸収床材を使用し転倒の怪我防止。食堂には不向き。

脱衣所と洗い場の温度差。ヒーター設置。

中庭に人口芝。転倒防止。美化。

朝礼、体操に作業。（メリハリ作り）

### （第3回宿泊研修）

ケアホームに移す基準のひとつに高齢者が選出条件に。（寮での怪我、事故の防止につながる）

高齢者用のケアホームや安全に過ごせる環境整備

## 【その他：作業について】

### （第2回宿泊研修）

缶つぶし、運搬。エコキャップ。

集団が困難な利用者の居場所作り。小集団での作業スペース。個室。

朝礼、体操に作業。（メリハリ作り）

選択できる材料を多く提供し、自己決定してもらう

### （第1回宿泊研修）

まんだらメンバーへの就労支援目標、自己評価の導入

⇒ご本人たちが嫌がり口頭で実施中との事。

### （第3回宿泊研修）

3つの部署が一緒にできる作業場の確保。（生活の場と作業の場の分離）

利用者一人一人がチャレンジできる作業の提供。

作業内容、役割の伝え方。

利用者がもっと表に出られる作業。

カフェなどを開くにあたっての、マーケティング術の必要性。

カフェ以外の（コストのかからない別の作業）の提供。見学をしてみて、配線をばらす作業は学園でもできるのでは？